

リビング・エイゴ・コネクションズ

# Living Eigo Connections

スタート・ガイド  
Starter Guide

How to Start having  
*flowing Conversations*  
with English speakers, guaranteed  
Speak English Smoothly and CONNECT with the world

自然な会話で世界中の皆さんと絆を作り上げよう！！

英語で楽に話せるようになる  
成功100%保証！

Mitsune Mikawa

# ガイドへようこそ！

## はじめに

こんにちは！そして、ウェルカム！

英会話が何年経っても上手にならなくて困ってませんか？  
ネイティブスピーカーが目の前にいると、ドキドキして、  
なんとなく”逃げよう”としてませんか？

教科書英語ではなく、  
本当の気持ちで話してみたいと思ったことは、ありませんか？

# LivingEigoConnections

1対1のレッスンで使ってる同じ方法を  
パワーアップしてオンラインで提供します！  
あなたの”喋る恐れ”を”喋る勇気”に変えます。  
”スムーズ”に、”自信持って喋る”に変身します。  
しかも、**90日以内**で。

保証付。

**LivingEigoConnections** では以下を身につけることができます。

**#1 世界を作り上げる** 身の回りの身近な単語で自分特有の”英語ワールド”を作り上げ、使わない単語を覚える手間を省く。幼児のように初心者に戻り第一歩を踏み出す。

**#2 聴く耳を育てる** 聞き取れないナンバー1の理由を取り除き、”考えすぎ”から”感覚”で聴くようになる。大事な情報に集中できるようになる。

**#3 脳のギアシフトで** 日本語のうから”英語脳”に舵をとって、パターンが勝手に身に付く。

**#4 心で話す** 英語の土台を築きあげて、単語を徐々に増やしなが  
ら、自分らしい英語で会話をできるようになる。

始めましょう！ Let's START!

Mitsue Mikawa  
LivingEigoConnections

# なぜ可能なのでしょう？

30年前にホノルルから日本に引っ越し大手スクールで英語を教え始めました。その後、個人の学校を開業、合わせて約1000人以上の生徒に指導してきました。大人も子供も英語で楽しく時間を過ごしてきました。

しかし、大きな問題がありました。

生徒さんに「自分の英語、どう思いますか？」を聞くと、「あまり上手じゃないです」と恥ずかしそうに言うのです。

「英語がすごく上手になってますよ！」と伝えても、「英語は難しいです。上手に喋れないです」

## 大問題。

クラスを楽しんでくれているのに、自分が話す英語に自身が持てなかったのです。英語との距離感が大きくて、自分らしく使えてなかったのです。

ええ、元気かい？  
(カー！)



ええ、ゲンキかい？  
(カー！)

オウムのように英語を”覚えて”、言い返してるのみでした。英語を話しているような錯覚だった。これでよかったの？

受け入れられなかった。

先生失格でした。

20年以上の英会話講師歴で作りに上げてきた教室を全て閉じて、一から考えてみることにしました。

言語での自分の苦労も考えました。

3歳で日本を離れ、家族と一緒にハワイへ  
移住することになりました。

すぐに現地の幼稚園に入れられて、  
もちろん、周りの話、全然わかりません。  
楽しくなかった。うるさかった。  
周りの子は変な匂いした。近付いてほしくなかった。  
いっぱい泣いた。三週間で退園した。

小学校1年生でやっと話や文化が少し分かるようになって、  
めっちゃくちゃハッピーな日々が続きました。  
レイ君という可愛い男の子とも仲良くなりました。(初恋! 🥰)

大学3年生の時に、  
逆に、日本語を勉強しに京都留学することになった。  
日本で会った英語の生徒たちと同じように、  
私の日本語はまだ片言で、  
5歳の子と同じような喋り方でした。  
しかし、不思議なことに、

**「自分は日本語が下手だ！」**

と一回も思ったことないのです。(生意気なことに!)  
とにかく意見を通すために、一生懸命お話ししました、  
間違った時に「日本語、難しいね！」と慰めてくれた時が多かった。  
その時は黙りますが、本当はとても怒ってました!(心の中でね! 😡)  
「いや、全然！」と生意気に心で叫んでた。

私にとって、この間違いは”次の一步”と感じただけです。  
慰めの言葉は私にとって、あなたには不可能ねを言われている感じでとても嫌でした。  
私の日本語と生徒さんの英語の違いはなんだろう？

思いつくこと山ほどある!とおっしゃってるかもね!ですが!

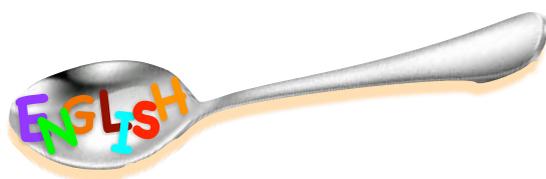
想像してみてください。あなたは赤ちゃんで、掴まり立ちしたところで、テーブルにしがみ付きながら一步一步進む。



言語は危なっかしく歩き出す赤ちゃんに例えるとしたら、最初はよちよちでも、ゆっくりでも一歩、そしてもう一歩進んでいるうちに、バランスが取れるようになり、手足の動かし方もわかってきて、サポートなしで歩き、やがて楽しく、ゲラゲラ笑いながら一人で走り出す。

自分にとって、英語を体で感じるってどんな感じですか？  
英語に親しみを持つ気持ちってどんな感じかしら？

今までは、沢山の先生が英語の知識を  
”栄養食”のように、たくさん与えてくれたかもしれないです。



「絶対覚えよう良い単語！」の本で覚えてみたかもしれません。  
「上手な発音の仕方！」の指導ビデオで頑張ったかもしれません。  
でも今までは情報を集めるだけで、（例えば）「期末テストまで！」とか自分のものにしないままやってきたかもしれません。

# 私からの約束！

*LivingEigoConnections* では英語の使い方だけでなく、  
英語との繋げ方も紹介します。

「マイペース」で学ぶことはもちろん、可能です。  
それぞれの学び方が違います。

しかし、今まで何年悩んでますか？

3年？5年？10年？

今後、いつまで悩み続ける？

貴方自身の英語の世界と絆を作り上げることが  
私、ミッツの生きがいです。

どの一歩も役に立つ。

その一歩には意味がある。

なぜなら、自分自身にとって意味があるから。

*LivingEigoConnections* のいいところ？

はい、プログラムがユニークで、オリジナルであること。

+プラス！+

貴方が**成功するまで**、ミッツ本人にお任せください。

だって、貴方の成功は私の成功です。

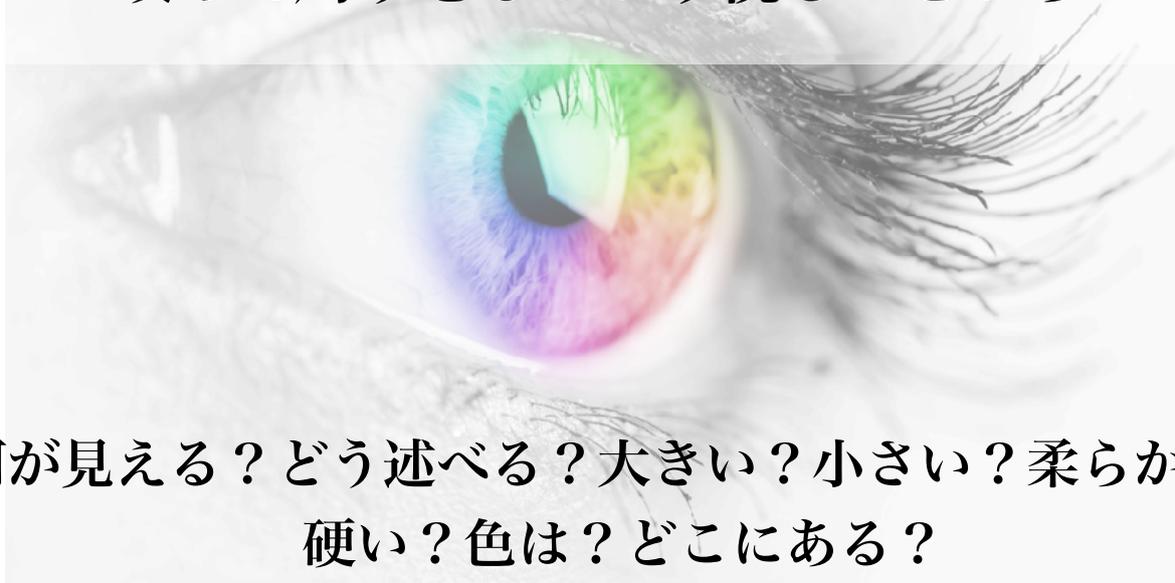
さいきん耳にする「WIN-WIN」です。

想像してごらん。**スラスラと英語を喋ってる喜び。**

想像してごらん。**世界中の人と英語でコネクトする自分！**

いいでしょ・・・？

スラスラ、自信を持って話すへの道は、  
改めて周りをしっかり視ることから



何が見える？ どう述べる？ 大きい？ 小さい？ 柔らかい？  
硬い？ 色は？ どこにある？

"My name is [your name]." (ワタシの名前は\_\_\_\_) は簡単そう  
うで、実はたくさんの英語のルールが含んでいるのです。

**LE Connections**ではプチ・ステップ、赤ちゃんのヨチヨチ  
歩きから始スタートです。

”YOU”と身の回りの世界で。

世界を築きあげ、テレビを見る部屋、毎日使う靴、家  
族、仕事場、最寄り駅、などなど！ 2～30個の単語か  
ら少しずつ自分の世界を大きくする・・・

ヨチヨチ赤ちゃんの”英語”視点から。

# 我が世界を作り上げる: おちステップ

# 2

## ステップ2では貴方の世界を詳しく



日時、いつ?

18時? 朝? 3月? 明日?



どこ???

駅で? 机の上? 屋根の上?



誰と? 何で?

おかあさん? どもだち? 同僚? 子供たち? 杖で、券を持って? 1ドルで?

簡単でしょう?

はい。あの”SVO”の”S”(主語)のみで世界を作り上げます。

主語って何? そこから出発です。

# 何してるん？ おちステップ

# 3

動詞で主語の世界をカラフルに。

動詞に”ing”を加え、守護として使う

the girl **sitt** "ing" on a skateboard

a cat **look** "ing" up at me



**waiting, eating, talking**

”-ING” 動詞を名詞にくっ付けて主語の世界のまま



a man waiting at a bus stop, バス停で待っている男性

a girl eating ice cream, アイスを食べている女の子

a woman talking to a dog, 犬と喋ってる女性

宿題：たくさんの動詞を見つけて単語にくっつける

”・・・をしているだれ？・・・になっている何？”

動詞独特のルールを気にせず、たくさんの単語をゲットする。

# 聞いて聞いて！ぷちステップ

# 4

みなさんに必ず聞いてしまう悩み、リスニング！  
ステップ4では聴く耳を育てます！

聞こえない一つの大きな理由は文法のルールがちゃんと身についていないからです。間に入る単語、肝心な知らない単語に流れ込んでいくから、知っているはずの単語に聞こえないのです。

**LE Connections**では聞きます。本当に聞くことからスタートします。単語と単語の間の音、リズムも刻んでみる。

全てが聞こえたら。答えないこと。

聞いて、繰り返す。

**LivingEigoConnections** 独特 ”問いを問う”方法で



徐々に難しく。

やっているうちに脳みそは（機能通り）自然とパターンを作り上げるのです。反応も素早く、自然に、

勝手に出るのです。

# 会話しよう！ぷちステップ

# 5

ぷち・ステップ5でやっと答えを出す。

最初は、1単語のみ。

今までの単語バンクを思い出しながら

答えを生み出す。

または、質問を利用して、もっと文書も覚える。

脳みそは徐々にパターンを拾っていき、

勝手に覚えていく。

When do you eat?

When do I eat? Five.

At...

At 5!

I eat ....

I eat at 5 pm!

人と会話して、英語と本当の意味の

コネクション **LEConnections** を

ここで強く実感！

ステップ6で過去などにトラベルできる・・・

## 動詞でね!

(すみません！タイムマシーンじゃなかった!😓)

ステップ3で覚えた動詞で過去形などを覚えます。

やった。うん。不規則の動詞あるし、😓ややこしいね。

でもね、英語の約**97%**は"ed"を加えるだけで、

残りの**3%**が不規則。やったそれならなんとか!

でも・・・その動詞を使うのが会話の**70%以上!**

ああああ。避けられなかった。

### A. まず10個でスタート(ここを使ってね)

run	eat			
ran	ate			

B. シンプルな現在形、過去形の文書を作ってみます。

C. マスター動詞DOの役目を理解

D. 過去の質問と答えで訓練

E. 脳がパターンに慣れるまで、素早くQ/A (step 5) で続ける

# 自分を語る: ぷちステップ

# 7

文書の詳細を聞くエキスパートになった。  
パターンを考えなくても覚えてるから記憶力が強くなってる。ザ・ビートルズの歌、”ヘルプ!”

知ってますか? 動詞もペルプが必要なんです。



もっと上手にタイムトラベルできるように動詞をより詳しく、過去、現在と未来を語れるように!

(ごめんなさい。タイムマシンはまだないです。😞)

Be、Do、Have動詞を紹介します

新しい動詞を助動詞で会話を続ける

新しいパターンを覚えるより、

単語をうめるのみの段階になってる

**レベル 1: Do we? Did we? Don't we? Didn't we?**

**レベル 2: Are we going? Were we going?**

**レベル 3: Will we? Won't we?**

**レベル 4: Have we? Haven't we? Hadn't we?**

レベル 1 から 4 をやり切って、  
おしまい。出来上がりです!

# お疲れ様でした！

このガイドで **7つ** のステップを学びました

## Step 1: 目の前の世界を作り上げる

赤ん坊が初めて世の中を感じるように自分の世界を”英語の目で英語の世界と一緒に創り上げ方法

## Step 2: どっちのどの物・人？

たくさんものなどがある中どのように特徴で区別する方法。

## Step 3: 何をしている誰？動詞をシンプルな方法で紹介

”ing”をつけてたくさんの動詞を自分の言葉の金庫を作る方法。

## Step 4: 聞いて、聴いて！

細かい単語に注意を払ったり、ビートやリズムを利用して単語の存在を知って、問いを問う方法も英語のパターンを覚える方法として学んだ。

## Step 5: 答えを出す。相手の会話の意味を深める。

ルールに気をとらえないで、どうやって応えるより、何を応えるの課題にシフト。指導は最小限で、脳が自然にパターンを覚えたがる機能を上手に利用する方法。

## Step 6: 昨日？過去を語る。

動詞の過去形を覚えて、過去を語るパターンを身につける。

## Step 7: 助動詞でタイムトラベルのように語る！

現在、過去、未来を行ったり来たり、面白く、分かりやすく語って相手との絆を強化！そして、**LivingEigoConnections** に成功！

この7つの基本でどんどん新しい英語の世界を大きく、面白く広げていく。もっとあるんじゃない？もちろん。赤ちゃんだって、歩き方がわかって、新しい挑戦に挑みます。あなたの次の一步は何にしようか？

Much love to you,

Mitsue Mikawa

# LivingEigo Connections

with



Mitsune Mikawa

